

# San-iku 通信



ご自由にお持ちください。

2017 AUTUMN

Vol. 15

Vol.

社会福祉法人 賛育会 広報誌  
さんいく通信

New!  
特集

## 東海清風園



つながろう、ひとつに。  
ひろげよう、笑顔を。

100<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY  
地域とともに100周年

正しい食物アレルギーの対処について ～食物アレルギーとは？～

健康でおいしく ～白身魚の梅マヨ焼き

賛育会ヒストリー ～第四章 第三話

表紙写真:東海清風園



特集

## 東海清風園

### 東海病院開設から高齢者福祉へ

～より深く地域とつながっていくことを目的に～

御前崎の地に賛育会の種が蒔かれたのは、戦後、賛育会が酪農乳児院という構想を実現させる土地を探していたとき、当時の評議員だった笈光顕氏が朝比奈村(現・御前崎市)に在住していた増田寅吉氏を紹介したことに端を発します。酪農乳児院はその後地元の強い要望で病院建設へと方向が変わり、1952年に東海病院(後に東海診療所)が開設されました。そして東海病院に隣接して、1971年に静岡県で5番目に開設された特別養護老人ホームが東海清風園です。

笈氏と増田氏が最初に出会ったのは今から80年以上前のハワイの教会だったと言いますから、地球規模の偶然が重なって東海清風園が今こうしてあるのですから驚きです。

東海清風園は開設40周年を機に、地域への感謝と今まで以上に広く深く地域とつながっていくことを目的として、2011年に駄菓子屋「えびす屋」をオープンしました。東海病院のすぐ前にあったえびす屋は昔、病院の医者や患者さんたちがよくラーメンやおでん等を食べて来ていたと聞いています。お店のおばさんが亡くなってからは長い間お店は閉じられていましたが、今度は地域のいろんな人たちの「居場所」としてよみがえった

わけです。

今ここには大勢の子供たちやその親御さんたちが集って来ています。地域の学生や大人、障がいをもった方や高齢者、認知症の方やそのご家族、そして東海清風園の入居者や職員たちなどが幅広く交流できる「えびす屋」を目指して、これからも色々な仕掛けを考え実践していきたいと思っています。どうぞ皆様も色々なアイデアやお力添えをお願いいたします。



カカシ作り(池新田アイサービス・佐倉アイサービス)



口腔講話(えびす屋)

職員  
おすすめの  
店!!

### 子どもからお年寄りまで愛される元祖亀まんじゅう「かめや本店」

御前崎市にある創業69年「かめや本店」を紹介します。子どもからお年寄りまで愛される遠州名物「元祖亀まんじゅう」は縁起の良い亀の形をしています。大きさも小亀から特大亀まで種類が豊富！亀の生地の中には渡し餡がたっぷり入っていて、とってもおいしいです。敬老の日等のプレゼントには、縁起の良い亀まんじゅうがオススメです!!



- 店名  
かめや本店
- 住所  
静岡県御前崎市池新田4110-4
- 電話  
0537-86-2125
- 営業時間  
8:00～19:00
- 定休日  
年中無休

## 知っ得! ケア

# 正しい食物アレルギーの 対処について

### ～食物アレルギーとは?～

食物を摂取した際、身体が食物に含まれるタンパク質(アレルギー物質)を異物として認識し、自分の身体を防御する為に過敏な反応を起こす状態(IgE抗体の産生)の事を言います。

主な症状として、かゆみ、蕁麻疹、唇や喉・臉の腫れ、嘔吐、咳、呼吸困難等があります。重篤な場合には、ショック症状を起こし、死に至る場合もあります。

新生児期や乳児期では、消化管粘膜が未発達なため、アレルギー症状を起こしやすいと言われていました。多くの原因は、鶏卵、牛乳、小麦と言われていますが、食物アレルギーの子どもの多くは成長と共に改善します。

大人の場合では、アレルギー体質で無かった人の体内にIgE抗体が蓄積し、許容量を超えてしまったことにより、アレルギー体質になる場合が多く見られます。多くの原因は、小麦、甲殻類、魚類、果物と言われています。

### ～対処方法について～

最近では、「完全除去」から「アレルギー症状の起こらない量(食べられる許容範囲)までは積極的に食べるように指導」というように食物アレルギーの対処療法も変わって来ています。心配な場合には、自己判断ではなく、かかりつけ医に相談し、正しい診断を受けるようにしましょう。



## 白身魚の梅マヨ焼き

～脂肪が少なく淡白な白身魚に、梅の酸味とマヨネーズの風味がよく合います!～

<b>&lt;材料&gt;</b>	白身魚(たら・かれいなど) …… 2切
<b>2人分</b>	塩 …… 少々
	こしょう …… 少々
	梅干し …… 2～3粒
	マヨネーズ …… 大さじ3
	絹さや …… 4枚

### ■作り方

1. 白身魚に塩・こしょうをする。絹さやはすじを取り、茹でておく。
2. 梅干しは種を取り、刻んでマヨネーズと混ぜる。
3. 白身魚を180℃のオーブンで20分間焼く。
4. 梅マヨを白身魚に塗り、再度5分間加熱する。
5. 皿に盛り付け、絹さやを添える。

梅干しは赤しその色が濃いものを使ったほうが、梅マヨの色合いもきれいです。

(レシピ提供:豊野病院栄養科 管理栄養士 小田祐美子)

## 賛育会ヒストリー

### 賛育会の歴史物語

## 第四章 賛育会とその時の日本

### 第三話 戦後～高度経済成長期の頃の日本は…

敗戦の焦土から『東洋の奇跡』といわれた復興を成し遂げた戦後の昭和時代。それは、どのような時代だったのでしょうか。

1945年(昭和20)年のアジア太平洋戦争終戦からGHQによる占領時代を経て、日本は高度経済成長期を迎えました。1958(昭和33)年には、今では年間1000億食を超える『インスタントラーメン』が誕生、年末には『東京タワー』が完成、1964(昭和39)年には『新幹線』が東京オリンピックの9日前に開業するなど、日本全体が復興と成長の熱気に包まれていました。

一方で、急速な経済成長の歪みとして、水俣病、イタイイタイ病などの四大公害病に代表される公害事件や、安保闘争や全共闘運動などの学生運動が盛んになるなど、国や社会問題への関心が高まっていった時代でもありました。

そんな社会が成長し変わりゆく時代、賛育会もまた、復興と発展の変革期を迎えました。

終戦後間もない、1946(昭和21)年6月には『賛育会病院』の

診療を再開、翌年には豊野診療所を『豊野病院』へ拡充しました。1950(昭和25)年、戦時中に紙不足で中止していた賛育会ニュースを復刊。1952(昭和27)年には、東海事業所の先駆けとなる『東海病院』を開設しました。

また同年、財団法人から社会福祉法人へと法人格を変更し、社会の苦難に寄り添う覚悟を強めると、東京オリンピックの1964(昭和39)年には『清風園』を開設し、時代の声に応えるべく、高齢者福祉事業に乗り出したのでした。

1968(昭和43)年に創立50周年を迎え、ますます隣人愛の使命に心を燃やしつつ、1970(昭和45)年に『豊野清風園』、翌年に『東海清風園』、1981(昭和56)年に『東京清風園』と、各地へ働きを広げていったのでした。





## おくすり手帳

おくすり手帳は、服用している薬の名前や量・服用方法だけでなく、副作用歴やアレルギーに関する情報も確認出来るとても大切な情報源となっています。



その重要性が再認識されたのが2011年の東日本大震災でした。津波被害などにより医療機関の情報管理システムは機能を失い、患者さんが服用していた薬の情報を確認することは困難を極めました。しかし、おくすり手帳が手元にあった患者さんは、その記録をもとに速やかに医師の処方を受け、重症化を抑えることが出来ました。

そのような事から、現在おくすり手帳は広く普及しています。しかし使用する上で注意することがあります。複数の医療機関にかかる際は、おくすり手帳を医療機関毎ではなく、1冊に全ての情報をまとめるようにして下さい。そのことで薬局での重複投与の有無や飲み合わせの確認が可能となり、安全にお薬を服用いただけます。

また、おくすり手帳は常に携帯することが大切です。旅行先などで急に医療機関を受診することになった場合でも、使用している薬の情報を伝えられ、常用している薬を3日分携帯していれば、災害など不測時にも対応出来ます。患者さんと医療機関の情報のかけ橋となる、おくすり手帳を是非積極的に活用して下さい。



## 「高齢者の人権について」 授業を行いました

墨田区立吾嬭立花中学校にて「高齢者の人権について」授業を行い、どんなことが虐待になるのか、どのように人権を守ればよいのかを一緒に考えました。「相手の気持ちを考えて自分がされて嫌なことはしない。困っている高齢者を見かけたら積極的に自分のできることをしようと思った」と生徒さんも熱心に聞いて下さいました。だれもが住みやすいまちを目指し、高齢者福祉と学校が連携をしていくことは意義のあることと感じました。



## Hello! ホスピタル 賛育会病院

Vol. 15

## 内科・整形外科において、 午後外来始めました!

賛育会病院の外来の業務改善の一環として、外来時間の見直しを行いました。午後も一般の診療を行えるようにして、内科と整形外科の受付時間が午後4時まで延長となりました。

### ◆内科・整形外科外来受付時間(平日月曜日～土曜日)

受付時間	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
午前 8:30~11:00	○	○	○	○	○	○
午後 1:00~4:00	○	○	○	○	○	△

息切れ、咳が出る、胸痛、動悸(ドキドキする、脈の乱れ)、腹痛、胸焼け、食欲がない、吐き気がする、胃がもたれる、便秘が続く、下痢が続く、体重が減っている、熱がある、体がだるいといった内科的な症状、腕・足の变形、関節痛、腰痛、関節がはずれている、関節の腫れ、骨折、手・足の痛み、しびれ、麻痺、腕・足の運動障害といった整形外科的な症状がある場合は、是非ご受診下さい。

また夜間救急外来を行っています。

### ◆救急外来のご案内

【診療科】 小児科、内科、婦人科、外科、整形外科

【受付時間】 17:00～翌8:30

【電話】 03-3622-9191

診療していない科もありますので、必ずお電話でご相談下さい。

- 処方箋は原則1日です。救急車対応のため、来院後にお待ち頂く場合があります。
- 当院診察券と服用薬に関する情報等(お薬手帳等)をお持ちの場合は、ご準備の上お電話下さい。
- 状態により①外来診療 ②入院 ③消防庁救急相談センター等をご紹介します。

## アラカルト えびす屋夏祭り



8月25日東海清風園 えびす屋で夏祭りが行われました。地域の子ども達や親御さん、東海清風園の入居者、大勢の方が来て下さいました。子ども達の楽しんでいる様子を見て、大人達は幼き頃の自身を思い出しながら、笑顔溢れる夏祭りとなりました。

San-iku 通信 Vol.15 2017年 秋号

編集発行人: 西原 良信

発行所: 社会福祉法人 賛育会

東京都墨田区太平3-17-8 電話: 03-3622-7614

印刷: (有)エースプリント



賛育会ホームページ <https://www.san-ikukai.or.jp/>